

目指せ！健康あいらんど久米島

体罰によらない子育てを地域で推進するために ～法律で体罰が禁止されました～

子育てあるある！

Q 1. これってしつけ？
それとも愛情たっぷりの罰？

- ①友達や兄弟をたたいたので、痛みを分からせるために同じように子どもをたたいた。
- ②言葉で注意しても言うことをきかないので、つねったり、立たせたりした。
- ③泣き止まないのので、別の部屋に閉じ込めたり、家の外に出したりした。
- ④(冗談で)「おまえバカだな～」と言った。
- ⑤「下手くそだな～。(上の子はできたのに) こんなこともできないのか～」と言った。
- ⑥いけないことをした子どもに言葉で注意してもやめないのので、怒鳴りつけたり、おどしたりしてやめさせた。

A

左記①～⑥は、しつけではありません。子どもの身体と心を傷つける行為で虐待や不適切な養育とみなされます。

たとえしつけのためだと保護者や祖父母が思っても、子どもの身体と脳に何らかの苦痛を引き起こします。どんなに軽い場合であっても体罰に該当し、法律で禁止されています。愛情たっぷりの罰(愛のムチ)はありません。

A

ヒントをもらえる場「子どもの関わり方の
コツ講座」があります。

詳しくは福祉課へお問合せください。

福祉課 ☎985-7124

子育てあるある！

Q 2. それならどうやってしつけたらイイの？



参考資料) ・体罰によらない子育てのために～みんなで育児を支える社会に～ 令和2年2月 厚生労働省
・セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 体罰についてよくある質問

6月は「歯と口の健康週間」です



6月4日～10日は「歯と口の健康週間」

標語：一生を 共に歩む 自分の歯



歯と口は全身の健康の入り口です。むし歯や歯周病などは身体の健康に影響します。みなさんはふだんから「歯と口の健康」について取り組んでいますか？今回は数あるむし歯予防の中からフッ化物応用についてお伝えします。

フッ化物は「①歯の質を強くする②歯を修復する③酸の産生を抑える」働きでむし歯を予防します。それぞれを併用することで、むし歯予防効果を高めることができます。様々な場面で利用できるフッ化物。生活の中で取り入れてみませんか。

フッ化物応用の方法

1. フッ化物配合歯磨剤(フッ化物入り歯磨き粉)
毎食後の歯みがきで、歯ブラシの1/3～2/3を使用フッ化物の濃度を適量残すため、うがいは軽く1～2回に
2. フッ化物洗口(町内の保育園・学校で集団で実施)
保育園・幼稚園(週5日法) 小学校・中学校(週1日法)
水道水にフッ化物を溶かした溶液を1分間うがいし吐き出す
3. フッ化物歯面塗布(町では幼児歯科検診にて年3回実施)
比較的濃度の高いフッ化物ジェルを直接歯ブラシで塗る方法
歯科医師や歯科衛生士等の専門職が行う。

年齢に応じた応用と効果

出生	保育園 幼稚園	小学校	中学校	高校	成人	高齢者
年齢	0～2	3～5	6～11	12～14	15～17	17～
場 所	地域全体	水道水フッ化物濃度適正化(わが国では現在未実施)				
	保育園・幼稚園 小学校・高校	フッ化物洗口				
	歯科医院	フッ化物塗布				フッ化物洗口
	歯科科	フッ化物塗布				
家庭	家庭でのフッ化物洗口					
	フッ化物入り歯磨き剤					

(注) 上記各種フッ化物応用方法は適正化してよい。

方法	濃度 (ppm)	頻度	むし歯予防効果
水道水フッ化物濃度適正化	1	毎日	永久歯 90～95% 乳歯 40～50%
フッ化物洗口	100～900	毎日・週1～5回	永久歯 40～60%
フッ化物塗布	9,000	年3～4回	20～40%
フッ化物入り歯磨き剤	1,000	毎日	20～30%